

第74回 天龍峡夏期大学

輪 ～地域のつながりを誇りに夢を支え合わまいか～

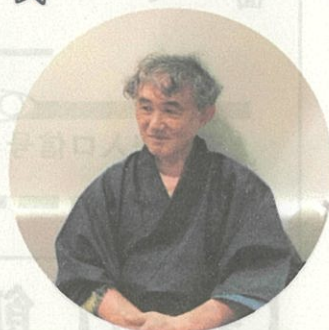
入場無料
定員各120名
※事前申込

第1講
7.22(水)
19:00～

かざこしていはんしょう (いつぼこういち)

飯田弁研究家 風越亭 半生 (井坪 幸一) 氏
飯田弁とはどのような言語か

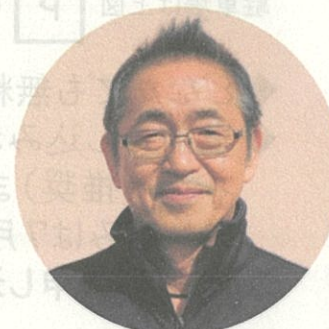
飯田市出身。2005年6月「飯田ふるさと講談の会」にて風越亭半生誕生。2019年9月より、南信州新聞に「飯田弁に見る飯田人と流儀」を継続連載中。飯田弁は、自然環境・歴史・産業などを背景に高度な言語体系を築いてきました。それらの要因がどのように飯田弁を彩ってきたのかについてお話しします。



第2講
7.23(木)
19:00～

スポーツジャーナリスト ^{おりやま としみ} 折山 淑美 氏
五輪取材での経験

下伊那郡阿南町出身。1992年バルセロナ五輪から夏季・冬季18大会を取材。『週刊プレイボーイ』『月刊プレイボーイ』『Number』『Sportiva』ほかで執筆。『泳げ！北島ッ 金メダルまでの軌跡』ほか著書多数。世界の頂点を目指すアスリートたちの姿を間近で目撃した感動のドラマを、臨場感たっぷりにお届けします。



第3講
7.26(日)
14:00～

城西大学経営学部准教授 ^{ひらつか じゅん} 平塚 潤 氏
陸上人生と私

日本体育大学卒業、同大学院修士課程修了。箱根駅伝に3度出場、全日本大学駅伝優勝2回。1993年世界陸上10000m日本代表、1994年アジア大会10000m銀メダル。2001年から2009年城西大学男子駅伝部監督を務める。箱根路を駆け抜け世界の舞台に立った経験と、指導者として学んだ「人を育てる喜びと難しさ」についてお話しします。



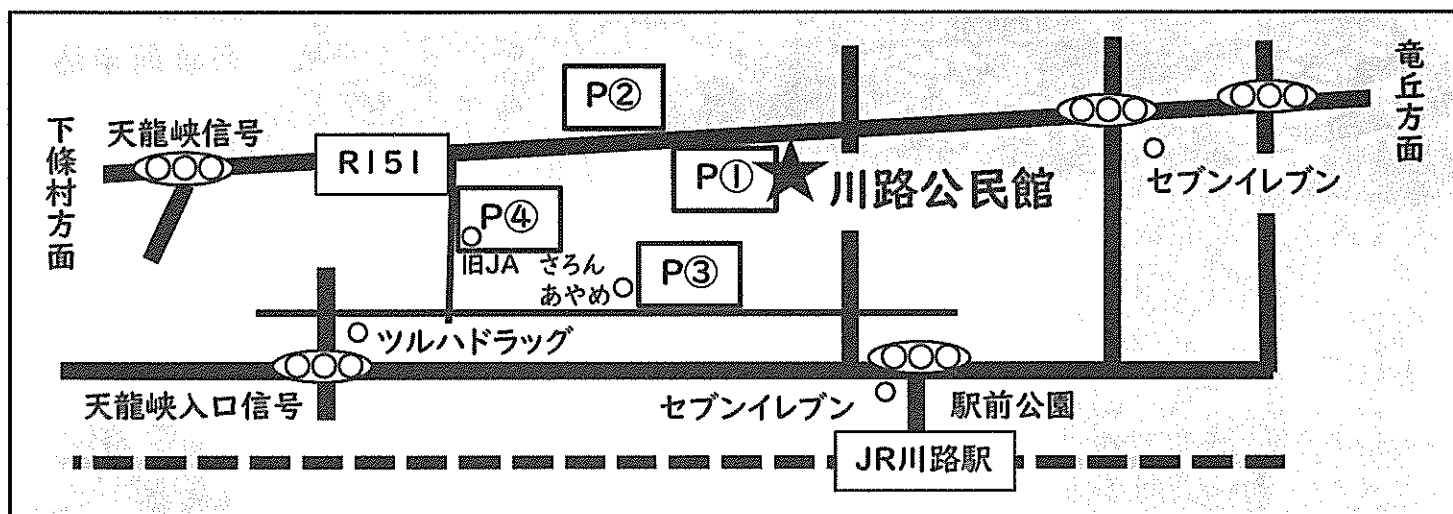
【会場】飯田市川路公民館(飯田市川路2363番地) 【参加にあたって】事前申込が必要になります。

【開場時間】各講演30分前 【定員】120名(先着順) 詳細は、裏面をご確認ください。

主催：飯田市公民館 主管：川路公民館 TEL：0265-27-2001 FAX：0265-27-2177

～天龍峡夏期大学講座とは～

昭和28年に始まり今年で74回目を迎える伝統ある講座です。当初は成蹊大学との共催でしたが、第17回より現在の体制になりました。各界の第一線で活躍をされている方を講師として招き、教養を高めるとともに現代的な課題を考える契機となることを目的としています。過去には市川房枝(参議院議員)、金田一春彦(言語学者)、美濃部亮吉(東京都知事)、岸田今日子(女優)、市川団十郎(歌舞伎役者)、佐々木毅(東京大学総長)、後藤謙次(ジャーナリスト)、上野千鶴子(社会学者)、尾木直樹(教育評論家)、有森裕子(マラソン選手)、小和田哲男(歴史学者)などの方々も講師として登壇いただいています。



【会場】 飯田市川路公民館 (飯田市川路2363番地)

(国道151号線沿い / JR川路駅下車徒歩10分、臨時駐車場より徒歩5分)

駐車場は上図 **P** の通りです。公民館前に駐車場係がいます。案内を参考にしてください。

- ◆どなたでも無料でご聴講いただけます。
- ◆事前申し込みが必要です。内容をご理解の上、下部の参加申込書をFAX、インターネット(推奨)またはお電話でお申し込みください。なお、**受付は先着順**となります。申し込みは7月1日(水)9:00より開始となります。

※電話での申し込みの場合は平日9:00～17:15の間をお願いします。



- ◆駐車場が狭いので公共交通機関の利用等にご協力ください。

- ◆全3日間受講された方には、修了証・記念品をお渡しします。

インターネットからのお申し込みはこちら
(24時間受付可能)

第74回 天龍峡夏期大学 参加申込書

提出先: 飯田市川路公民館 (飯田市川路2363番地)

氏 名	住 所	連 絡 先	参加講座(○印)
(ふりがな:)	〒 -		7/22 第1講 () 7/23 第2講 () 7/26 第3講 ()